学校授業と家庭の実践を組み合わせたプログラムの広域的な実施

特定非営利活動法人アースライフネットワーク 専務理事
静岡県地球温暖化防止活動推進センター センター次長

服部　乃利子

特定非営利活動法人アースライフネットワークとは

- 1997年6月に設立された環境市民団体「ストップ・　ザ・温暖化静岡県民ネットワーク」を母体として、2003年4月に設立。『温暖化防止』をミッションにした特定非営利活動法人。

- 2004年度から静岡県地球温暖化防止活動推進センターとして県知事指定を受け、3年毎の指定団体公募申請をクリアし、現在第6期目（通算17年目）。

●行政・事業者・県民と幅広く連携・協力・協働しながら、県民が温暖化防止活動を進めるための様々な事業やイベント等を実施。

また、環境省が設置した関東地方ESD活動地域支援センターから静岡県で第一号のESD活動推進拠点として認定を受けている

- スタッフ　１３名(非常勤2名含む）従事
- オフィス所在地　静岡市葵区黒金町12-5丸伸ﾋﾞﾙ2階
- NPO法人正会員　32名、団体1

平成 28 年度
地球温暖化防止活動
環境大臣表彰

We can Save the Earth
Minister of the Environment
環境教育活動部門

みんなで アース・キッズ チャレンジ

- 子どもたちがエコリーダーとなり、学校や家庭で地球温暖化防止に取り組むプログラムです。
- 小学校高学年が対象で、学習指導要領を取入れつつ、総合的な学習の時間などとの連携をはかりながら実施します。
- 体験型の授業を通じて、楽しくチャレンジに取組みながら子どもたちの気づきや主体性を育みます。
- 小学校･県温暖化防止センター･地域･企業･メディア･県内市町･静岡県による協働事業

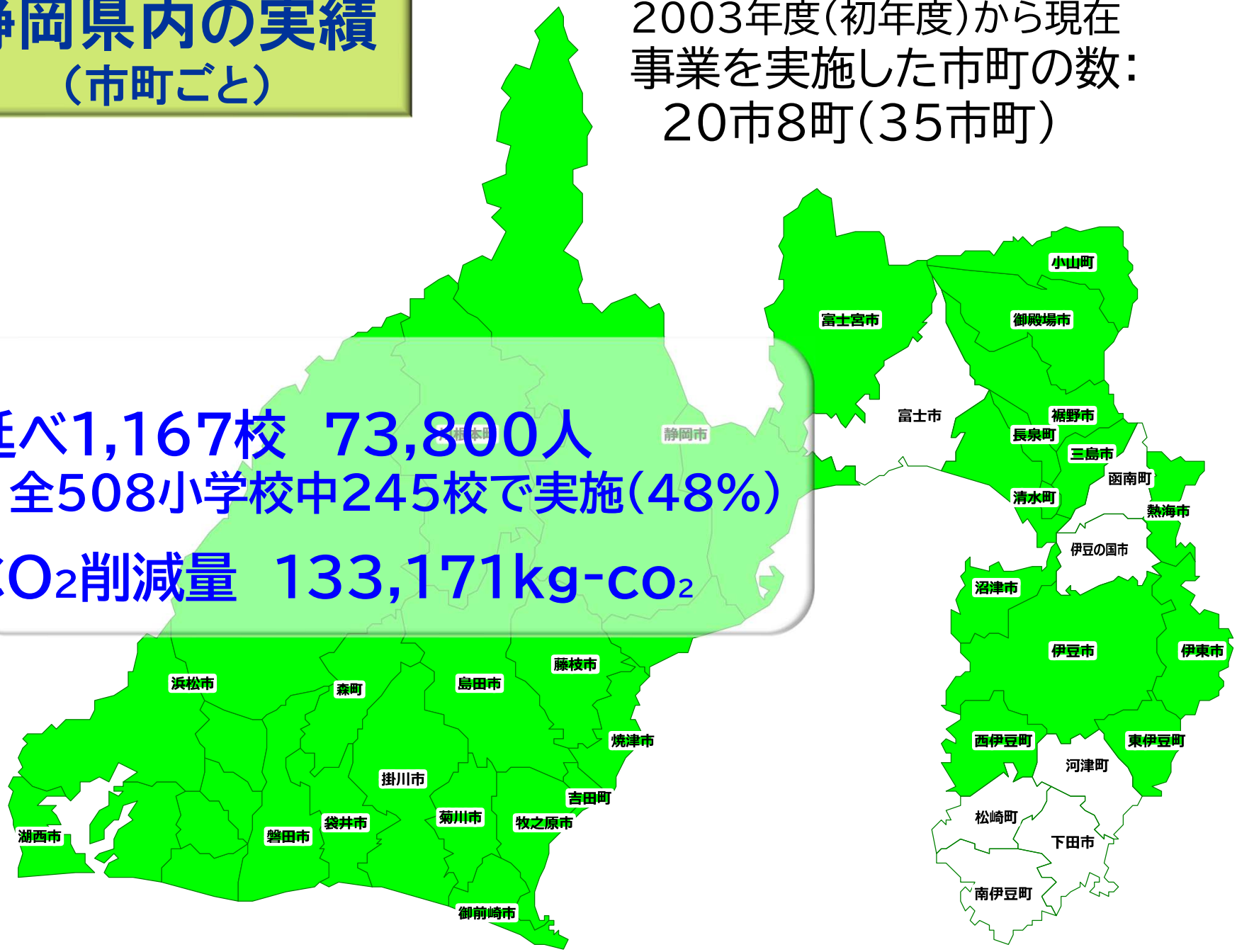
94校で実施!
関わった先生 230人
企業
学校
静岡県地球温暖化防止活動推進センター
一緒に取り組んだ家族の人数 19,333人
家庭
「ふじのくにCOOLチャレンジ KIDs」は、
子どもたちがリーダーとなって、
家庭で地球温暖化防止に取り組むプログラムです。
小学生(中・高学年)が対象で、
各小学校と静岡県地球温暖化防止活動推進センター、
静岡県、各市町が連携・協力して実施します。
地域
協力して頂いた地域の方々 のべ391人
市町
静岡県
19市6町で実施!

静岡県内の実績
（市町ごと）

2003年度（初年度）から現在
事業を実施した市町の数：
20市8町（35市町）

延べ1,167校　73,800人
全508小学校中245校で実施（48%）

CO_2削減量　133,171kg-CO_2



【三者打合せ】
実施にあたりセンター・市町・先生と事前の打ち合わせを行います

プログラムの流れ

ワークブック

家庭で取り組むこと

【事前学習（1 週間）】

1．メーターの数値をチェック！

電気・ガス・水道のメーターの数値や燃えるごみの重さを 1 週間調べる

【家庭での実践（10 日～2 週間程度）】

3．エコ生活にチャレンジ！

(1)家の中のむだをなくす作戦を立てる
(2)作戦を実行しながら、1 週間メーターチェックをする
(3)まとめ・ふり返り

学校で取り組むこと

【体験学習（2 時限）】

2．キックオフイベント

体験しながら学びます！

(1)温暖化ミニ講座
(2)グループワーク
自転車発電／ごみ分別ゲーム／エコ生活大作戦

自転車発電

ごみ分別ゲーム

エコ生活大作戦

ワークブックを市町へ送付

市町からセンター

【事後学習（1 時限）】

4．セレモニー

子どもたちが考えた作戦の数や実践による二酸化炭素の削減量を発表します

(1)取り組みの結果発表
(2)エコリーダー認定証の授与
(3)まとめのお話

エコリーダー認定証

一人一人異なるメッセージを作成します

エコリーダー認定証の授与を行い、今後も継続して取り組みを行うように促します

家庭で取り組むこと

学校で取り組むこと

①はじめの取り組み（事前学習）

【一週間のメーターチェック】

電気・ガス・水道などのメーターを見て普段どのくらいエネルギーを使っているのかチェックする

②キックオフイベント（体験活動）

1. 温暖化ミニ講座
「なにか変！地球があつい！」
2. グループワーク
－自転車発電
－ごみ分別ゲーム
－エコ生活大作戦

③次の取り組み（体験活動２）

【むだをなくす作戦を考える】

家の中のむだをみつけ、なくす作戦を考える

【エコ生活大作戦の実行とメーターチェック】

作戦を実行しながらメーターチェックをする

【振り返り】

1. 家族や友達と取り組みの感想を話し合う
2. これからの目標を立てる（エコリーダー宣言）

④セレモニー（事後学習）

1. 取り組みの結果発表
2. エコリーダー認定証の授与
3. まとめのお話

閉じることなく次の学びへ

家庭　はじめの取り組みと次の取り組み

メーターチェック

電気

ガス

水道

ごみ

◆はじめの一週間

日（曜日）	メーター	1日の使用量
10/9（火）	5946.6 kWh	
10/10（水）	5977.2 kWh	12.6 kWh
10/11（木）	5989.3 kWh	12.1 kWh
10/12（金）	6001.7 kWh	12.4 kWh
10/13（土）	6015.8 kWh	14.1 kWh
10/14（日）	6030.9 kWh	15.1 kWh
10/15（月）	6042.4 kWh	11.5 kWh

一週間で使った電気の量：95.8 kWh × 0.4 ＝ はじめの一週間で出た二酸化炭素の量 Ⓐ 38.32 kg

★電気の量に0.4（二酸化炭素排出係数）をかけると、二酸化炭素の量（重さ）が出るよ！

◆次の一週間

日（曜日）	メーター	1日の使用量
10/16（火）	6054.2 kWh	
10/17（水）	6064.3 kWh	10.1 kWh
10/18（木）	6075.4 kWh	11.1 kWh
10/19（金）	6088.3 kWh	12.9 kWh
10/20（土）	6099.5 kWh	11.2 kWh
10/21（日）	6111.6 kWh	12.1 kWh
10/22（月）	6124.5 kWh	12.9 kWh

一週間で使った電気の量：70.3 kWh × 0.4 ＝ 次の一週間で出た二酸化炭素の量 Ⓑ 28.12 kg

一週間のエコ生活で減った（増えた）二酸化炭素の排出量（重さ）は？

☑ 減った家庭　Ⓐ − Ⓑ ＝　10.2 kg

☐ 増えた家庭　Ⓑ − Ⓐ ＝

はじめの一週間はふだんの暮らしのまま、
次の一週間はエコ生活をしながら、
メーターを調べます。
電気・ガス・水道・ごみを調べます。
（※調べるメーターの種類は選択制です）

ふだんの暮らしのまま
家族とともにメーター
チェックをします
事前学習

キックオフイベント

エコ生活をしながら
メーターチェックを
します
自己の課題追求

家の人と
ふり返りをします

キックオフイベント（課題を意識させる）

・体験型の授業を通して地球温暖化について学びます。
・環境を良くする取り組みは、楽しいと感じてもらいます。
・楽しく取り組むことで、子どもたちの主体性を育みます。

ミニ講座

自転車発電

ごみ分別ゲーム

エコ生活大作戦

エコ生活大作戦（自己の課題追求から解決へ）

安倍 家のエコ生活大作戦!

キックオフイベントでやった「エコ生活大作戦」を、きみの家でもやってみよう!

① 家の中のむだを見つけて下の表に書こう!

むだを見つけた日 10月9日(火)～10月15日(月)

	なにが	どうなっている（問題点）
電気	（例）コンセント	家族が温度調節のだけをしていない
	れいぞうこ	れいぞうこのとびらを長い時間あけていた
	でんき	つかっていない部屋のでんきまでついていた
	テレビ	見ていないときもテレビをつけていた
	コンセント	使っていないのにさしっぱなしだった
	ゲーム	時間を決めずにやっていた
ガス	キッチン	火をつけたままほかのことをしている
	おふろ	入っている時にとびらが開いていた
	ガスファンヒーター	もうあたたかいのに、ついている
	野菜	べつべつにゆでている
水道	使った食器	よごれをおとすために水をたくさんつかってる
	ふろ	1人ずつ時間をあけて入っているのでお湯が少な
	ふろ	お湯がのこっていた
	せんめん	はみがきする時、水がだしっぱなしだった
	シャワー	シャワーのいきおいがつよいときがある
ごみ	ごみばこ	もえるごみの中にプラゴミが入っていた
	おかしのふくろ	おかしのふくろのごみがたくさん出る
	かみパック	牛にゅうのかみパックがすててあった
	たべもの	たべものがのこしてあった
	ティッシュ	いっぱいつかってる

② 家族や友だちと作戦会議を開こう!

むだをなくすための作戦をみんなで考えて、下の表に書いてね♪

会議を開いた日 10月15日(月)

☆☆☆ 作戦会議のメンバー ☆☆☆

ゆうすけ、あき
なお、こうき
もえ、だいすけ

③ できたかなチェック!

一週間、作戦を実行することができたかチェックしてみよう!

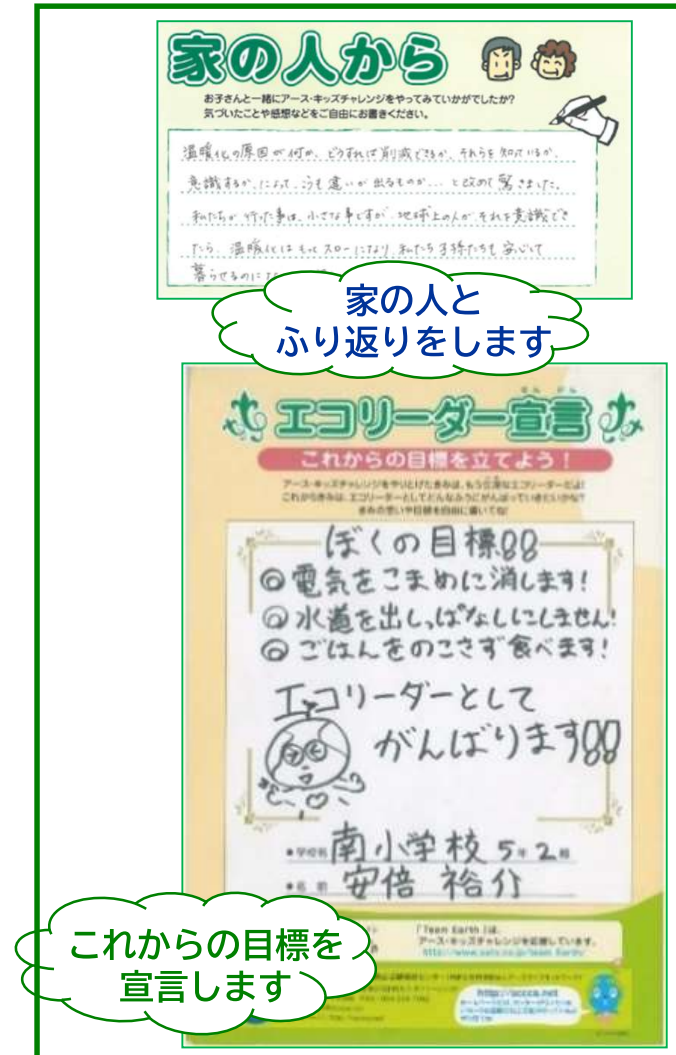
チェック日 10月22日(月)

しっかりとできた→ ○
半分くらいできた→ △
全然できなかった→ ×

作戦	左の表に書いた作戦を守りながら一週間すごしてみよう!	○△×チェック!
冷蔵庫の温度を2段にする		
れいぞうこの中のものをとったらすぐしめる		○
つかっていないでんきがあったら消す		○
見ていないときはテレビを消す		○
つかっていないのはすぐにぬく		○
1日1時間までにする		×
ほかのことをやる時はかならず火をきる		△
きちんとしめる		○
あたたかくなったら少し温度をさげる		○
まとめてゆでてれいとうする		△
よごれをふいてから洗う		△
つづけて入る		○
服をあらうときなどに使う		○
コップに水を入れる		○
あまりいきおいをつよくしない		○
すてるときはちゃんと見て正しい場所にすてる		△
あまりおかしを食べない		×
洗ってスーパーに持っていく		○
のこさずにたべる		○
いちまいで多く利用する		○

エコ生活のために、家の中のむだを無くす作戦を自ら考えます。

その作戦を実行しながらエコ生活をします。



家の人から

お子さんと一緒にアース・キッズチャレンジをやってみていかがでしたか?
気づいたことや感想などをご自由にお書きください。

家の人とふり返りをします

エコリーダー宣言

これからの目標を立てよう!

ぼくの目標!!
◎電気をこまめに消します!
◎水道を出しっぱなしにしません!
◎ごはんをのこさず食べます!

エコリーダーとしてがんばります!!

南小学校 5年2組
安倍 裕介

これからの目標を宣言します

家の人とふり返りをします。
これからの目標を宣言します。

セレモニー（学びの振り返り）

エコリーダー認定証授与式

・取り組み結果を伝え、そのがんばりを賞賛します。（一人ひとりそれぞれ言葉を考えます）
・子どもたちをエコリーダーに認定し、今後も取り組みを継続するように働きかけます。

エコリーダー
認定証
にん　てい　しょう

沼津市立大平小学校　4年1組
静岡　花子　さんへ

進んでアース・キッズにチャレンジしてくれました。花子さんのがんばりのおかげで、家の人もエコ生活に関心を持ってくれましたね。これからも、家族と地球を守る作戦をたくさん立てて、取り組みを続けてください。

あなたを地球環境を守る「エコリーダー」に認定します。

平成28年1月20日

沼津市長　栗原　裕康
静岡県地球温暖化防止活動推進センター
センター長　佐藤　博明

「CO2 を減らしていきたい」と宣言してくれました。葵さんが考えてくれた「トイレのあかりをつけっぱなしにしない」などの作戦はとても良いですね。これからもぜひ、みなさんで取り組んでください。応えんしています。

熱心にアース・キッズに取り組んでくれた遥さん。「学んだこと、体験したことを生かし、エコできれいな地球にしたい」と宣言してくれました。もう、りっぱなエコリーダーですね。これからの活やくも期待しています。

「水や電気をむだに使わない」と宣言してくれた健太郎さん。「じゃ口をしっかり閉める」などの作戦を考え実行してくれました。がんばりました。これからも、家族に声をかけながら取り組みを続けてください。

次の学びへ

～次の学び～ 活躍するエコリーダー

アース・キッズにチャレンジしたエコリーダーが、様々な場面で活躍！ その一部を紹介するよ。

★東伊豆町立稲取小学校

ポスターやお便りでよびかけたり、トイレや教室の見回りをして明かりのつけっぱなしを調べました。

★伊豆市立熊坂小学校

地球温暖化防止について調べ、ポスターでよびかけました。

★裾野市立千福が丘小学校

千小まつりで、家の人や地域の人によびかけました。

★富士宮市立大宮小学校

大宮小のつどいで、ごみ分別の体験やパンフレットの配布、調べたことの発表をしました。

★富士宮市立富士根北小学校

かたかご学習発表会で、家の人や地域の人に学んだことや実験で調べたことを発表しました。

★御前崎市立白羽小学校

ポスターやステッカーをつくり、学校内でよびかけました。

★熱海市立網代小学校

かべ新聞をつくり、学校内でエコ生活の大切さを伝えました。

2016
環境大臣賞

アースキッズプログラム　＝子どもが家族の環境リーダー＝

ミニ講座 「なんか変地球が熱い」

ゴミ分別ゲーム

もったいないを探そう

エコリーダー認定授与

電気を作ろう！自転車発電

今年度は80校（４，７００人）で実施

定着・広がり ここがポイント！

○学校（先生）

年間の学習計画に取りこむことが出来るプログラム

（前年度9月には実施日決定済み）

社会科、特別

学習指導要領

大規模校で

地域との連携

★教科ネット

ルに明記）

家庭部門の

ラス環境教育

ごみ担当部署

市町環境課長

ナ会議開催

○

自社の取組みに位置づけている（CSR報告書）

静岡県労働金庫様ホームページより

学校の先生たちの感想

本校の総合的な学習の時間は「エコリーダーになろう」という単元名で、1年間学習を進めている。今回のアース・キッズチャレンジは、学習意欲や関心を高める上で大変有意義な学習となった。メーターチェックを通して、家族とふれあいながら学習できたこともよかった。

このイベントは、教師としても「楽しみ」となっています。学校の中では、これだけの資料は準備できないことや、この活動が子どもたちが主体的に学ぶ場となっているからです。子どもたちは、実際に体験したことで想像以上の学びや感動があったようです。

アース・キッズチャレンジをきっかけに、総合で環境を守るためにどうしたらいいかを考えることができた。社会科、家庭科の学習と関連づけて総合的に学ぶことができ、とてもよかった。

学校でも電気をつけたままにしない・水を出したままにしないなど、低学年から指導はします。今回は、それがなぜなのかを具体的に体験を通して知ることができ、自分ごととして考えられたことが一番の成果かなと思います。

地球全体のグローバルな視野と身近な生活で自分ごととして捉える視野の2つの見方を体験することができ、環境問題だけでなく、物ごとを多角的に見る大切さを学べたと感じています。

定着・広がり ここがポイント！

○多くの関係者にそれぞれ役割を担ってもらう仕掛け

市町環境担当課
　学校募集、ワークブック回収・チェック、事業評価

ゴミ担当課：　ごみ分別コーナー解説担当

地域人材：研修済みの推進員・環境活動家・退職した先生など
　有償スタッフとしてミニ講座、各コーナー、まとめのお話等担当する

協賛企業：授業に参加→認定証授与

○事　業　費

県、実施する市町、企業協賛金(県センター依頼）がそれぞれ確保する
　　（予算削減による事業縮小、削減、終了になってしまうことを回避）

企業に協賛金の使い方を見せる←継続のコツ

○広　報

効果的に、継続的に発信する
事前・事後のプレスリリース発行（定型フォーマットで印象付ける）

メディア報道履歴（全件数/196件）

●メディア履歴　《一覧》

掲載日	媒体名／記事タイトル等
5/17	静岡新聞／自転車発電 富士宮 児童が挑戦 温暖化防止企画スタート
5/18	熱海新聞／自転車こぎ発電挑戦 アース・キッズ 第一小皮切りに開始
5/18	富士ニュース／小学生が省エネ率先 アース・キッズ活動開始
5/20	いのちの環 No.111／楽しみながら行う温暖化防止の取り組みを企画し、活動を展開
5/21	伊豆急ケーブルネットワーク／IKCネットワークニュース 熱海市立第一小 キックオフ
5/21	富士山新報／児童が地球温暖化防止に向けて アース・キッズキックオフイベント
5/23	岳麓新聞／朝日小4年生 温暖化を考える
5/26	富士山新報／子どもが家族のエコリーダー アース・キッズキックオフイベント 上野小学校
5/28	中日新聞／僕らから 地球を変える 磐田・富士見小 ゲームで省エネ学ぶ
5/30	岳麓新聞／明倫小4年生20人が地球温暖化を体験学習
5/30	日刊静岡／自転車発電に挑戦 地球温暖化防止を学ぶ教室
6/1	広報ふじのみや 6月号／今月の表紙 富丘小学校で開催されたアース・キッズチャレンジ
6/4	中日新聞／エコな生活 何できる? 磐田・福田小 児童、環境問題学ぶ
6/11	静岡新聞／SDGs普及へ応援定期預金 静清信金
6/13	御前崎ケーブルテレビ／まおまおCH.NEWS 御前崎市立浜岡東小学校 キックオフ
6/14	広報いわた 6月号／アース・キッズチャレンジ 地球温暖化防止に取り組みます
6/21	東伊豆有線テレビ放送／東伊豆町立熱川小学校 キックオフ
6/23	伊東市ケーブルテレビ局CVA／ニュース ITO 2019 伊東市立大池小学校 キックオフ
6/25	伊豆急ケーブルネットワーク／IKCネットワークニュース 東伊豆町立熱川小 キックオフ
6/29	沼津朝日／省エネ活動の実践へ 一小でキックオフイベント
7/1	広報おやま 7月号／STOP!地球温暖化 町内初開催 アースキッズチャレンジ
7/1	広報ふじのみや 7月号／知ったその日から実践できるエコ生活!
7/1	広報ふじのみや 別冊 創宮 Vol.22／ごみの分別やエコ生活について学ぶ授業
7/6	中日新聞／分別学んでエコ実践 岡崎小で環境学習
7/17	FM島田／g-sky 島田市立島田第三小学校 キックオフ
7/18	富士山新報／市立上野小学校 エコリーダーの認定で取り組みを継続
7/27	御前崎ケーブルテレビ／まおまおCH.NEWS 浜岡東小4年生 エコリーダーになったよ
7/29	東伊豆有線テレビ放送／東伊豆町立熱川小学校 セレモニー
8/1	広報すその 8月号／家庭でのエコ生活を考える
8/31	静岡新聞／省エネ実践 家庭で普及 温暖化防止プログラム 原小5年生に認定書
9/3	静岡第一テレビ／ストレイトニュース 県労働金庫寄付金贈呈式
9/3	ろうきんレポート2019／環境への取組み
9/4	静岡新聞／地球温暖化防止へ 44万5000円を寄付 県労働金庫
9/12	伊豆新聞／エコリーダーに59人認定 大池小5年生 CO_2削減活動を実践
9/13	広報おまえざき 9月号／地球温暖化防止に取り組む
9/17	テレビ静岡／ちょっと!いいタイム 静岡県労働金庫 寄付金贈呈式が行われました
9/18	東伊豆有線テレビ放送／東伊豆町立稲取小学校 キックオフ
9/21	日刊焼津港報／エコリーダーの認定証を授与 港小学校でアース・キッズチャレンジ
9/24	NHK／菊川市 小学生が地球温暖化考える授業
9/26	静岡新聞／目指せ「エコリーダー」 沼津四小生 省エネ学ぶ
9/26	静岡新聞／沼津 児童が省エネ取り組み学ぶ
9/27	岳麓新聞／足柄小4年生12人 地球を守るエコリーダー認定
9/28	静岡新聞／自転車発電を体験 温暖化防止企画 焼津東小でスタート
9/28	日刊焼津港報／児童が家庭の環境リーダーに 焼津東小でアース・キッズチャレンジ
9/29	伊豆毎日新聞／地球温暖化防止にエコ生活を実践 網代小5年生
10/5	伊豆日日新聞／伊豆熊坂小 自転車発電「疲れた」 温暖化防止やエコ活動学ぶ
10/5	静岡新聞／自転車こぎ発電体験 伊豆・熊坂小5年生 資源の大切さ学ぶ
10/8	中日新聞／皆の力 温暖化防げる 岡崎小で発表会 エコ活動の児童 成果に手応え
10/9	静岡新聞／三島北小 自転車発電を体験 温暖化防止へ知識深める
10/11	広報おまえざき 10月号／地球にやさしい生活を送るために 環境問題について考えよう
10/16	静岡新聞／家庭でエコ実践 城北小 児童らリーダーに認定
10/24	静岡新聞／地球温暖化防止へ省エネを実践 佐藤小5年生 自転車こぎ発電も体験
10/27	FM島田／特別番組 知って選択!COOL CHOICE!
11/9	静岡新聞／地球温暖化防止団体へ100万円寄付 静清信用金庫
11/16	朝日新聞／温暖化防止 家でできること学ぶ 藤枝市立青島小 自転車使い発電やクイズ
11/19	伊豆新聞／稲取小にエコリーダー認定証 地球温暖化防止活動を評価
11/19	第10回ぬまづエコ活動コンテスト冊子／アース・キッズ事業
11/22	静岡新聞／家庭で1週間エコ生活 焼津東小4年生 50人に認定証
11/25	NHK／菊川市の小学校 環境を守ってエコリーダーに認定!
11/29	静岡新聞／温暖化防止リーダー認定 沼津第四小 町立清水西小 CO_2削減生活を実践
12/7	御前崎ケーブルテレビ／まおまおCH.NEWS 御前崎市立浜岡北小学校 セレモニー
12/11	伊東市ケーブルテレビ局CVA／ニュース ITO 2019 伊東市立宇佐美小学校 キックオフ
12/19	TOKAIケーブルテレビ／トコチャンワイド 三島市 アース・キッズチャレンジセレモニー
1/13	東豆有線／伊東市立宇佐美小学校 キックオフ
1/15	広報しみず 1月15日号／エコリーダーに認定!アース・キッズチャレンジ
1/17	広報おまえざき 1月号／地球にやさしい生活を送ろう 環境問題について考えよう

※新聞35件、テレビ16件、ラジオ2件、行政広報誌11件、その他2件
この他にWeb55件、小学校HPでの掲載75件

エコリーダー認定証授与に参加

メイン授与、グループ授与に開催校近隣支店から参加。認定書読み上げ

エコリーダー認定証

にん　てい　しょう

浜松市立北浜北小学校　５年１組
浜松　はみぃ　さんへ

あなたの夢に、追い風を。
浜松いわた信用金庫

たくさんの作戦に熱心にチャレンジしてくれました。はみぃさんのがんばりのおかげで、家の人もエコ生活に関心を持ってくれましたね。これからも、家族と声をかけ合いながら取り組んでください。期待しています。

あなたを地球環境を守る「エコリーダー」に認定します。

令和２年 12 月 18 日

静岡県知事　　川勝　平太
静岡県地球温暖化防止活動推進センター
センター長　　佐藤　博明

このアース・キッズ プログラムは、浜松いわた信用金庫からの寄付により実施しました。

エコリーダー認定証

にん　てい　しょう

静岡市立城北小学校　5年1組
静岡　太郎　さんへ

いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

たくさんの作戦に積極的にチャレンジしてくれた太郎さん。エコリーダーとして、りっぱな取り組みができましたね。すばらしいです。これからは、アース・キッズで学んだことを、多くの人に教えてあげてください。

あなたを地球環境を守る「エコリーダー」に認定します。

令和２年 10 月１日

静岡市長　　田辺　信宏
静岡県地球温暖化防止活動推進センター
センター長　　佐藤　博明

このアース・キッズ プログラムは、静岡県労働金庫からの寄付により実施しました。

県内企業様から寄付金を頂きました！

わたしたちは アース・キッズ チャレンジ を応援しています！

あさひテレビ

いつもあなたの目線で。 静岡ろうきん

街が好き 人がすき せいしん 静清信用金庫

浜松信用金庫

しずてつストア

いつもあなたの目線で。 静岡ろうきん

せいしん 静清信用金庫

あなたの夢に、追い風を。 浜松いわた信用金庫

しずてつストア

活動報告書（24頁冊子）に掲載　毎年約400部／年